



商品開発

苦境もチャンスに見えてくる
未来デザインの思考方法

ワンポイントセミナー

Live配信
同時開催

いま、目の前にある苦境は未来にむけた『進化』の入り口かもしれません。世界を揺るがしたコロナ禍は、様々な業界にネガティブな経済効果をもたらしました。しかし、課題と直面したときにこそ見えてくる「新しい可能性」があるのも事実です。今回のワンポイントセミナーでは、商品開発やコンテンツ開発にたくさんの方のノウハウをお持ちの講師2名に課題発見→発想の転換→売上拡大につながった事例をお伺いし、その思考方法やプロセス、試行錯誤のポイントなどについてお話いただきます。

日時

2020年8月27日(木) 16:00~18:00

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によりセミナーの開催を見合わせる場合がございますのでご了承ください。
※本セミナーは会場を設けた実施のほか、ライブ配信もいたしますので、申込フォームにて参加方法を選択ください。

場所

《会場参加者》 TKPガーデンシティPREMIUM 仙台西口「ホール4B」
(〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15 ソラプラザ4階)

《ライブ配信参加者》

テレビ会議アプリ「Zoom」を使用し、会場開催と同時にライブ配信を行います。参加者は「Zoom」アプリをダウンロードいただくとともに、インターネット環境のもと、接続できるパソコン・タブレット等を準備してご参加ください。なお、参加方法や推進環境につきましては、別途お知らせいたします。

講師

ヘルベチカデザイン株式会社
代表 佐藤 哲也氏

フリーランスを経て、2011年にヘルベチカデザイン株式会社を設立。現在、福島県郡山市を拠点に活動中。震災後は、一次産業（農業）や地場産業のブランディングなど、様々な企業のクリエイティブを担当し、地域の魅力を探り発信している。グッドデザイン賞を多数受賞。土湯温泉の旅館リニューアルなどコミュニティデザインの領域でも活動実績を挙げている。

<事例> 土湯温泉の旅館リニューアル [yumori]
<https://yumori-hostel.jp/>

株式会社フェリシモ 東北事務所
所長 児島 永作氏

大手カタログ通販の株式会社フェリシモで生活雑貨の商品企画に携わり多くのヒット商品を企画。東日本大震災後は東北各地の作り手やクリエイターとともに「東北の魅力」を伝えるための商品企画や女性企業支援等の復興支援プログラムの運営を担う。また、同社の商品企画ノウハウを学べる新事業Startlineを運営。これまで東北各地で160社以上の商品開発をサポートしている。

<事例> Startlineマーケティングスクール
<https://www.startline.info/>

定員

《会場参加》 35名 《ライブ配信参加》 40名

参加費 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、会場では座席間隔をあけて開催します。

申込方法

下記URLのお申込フォームより、必要事項をご入力の上送信してください。

お申し込みページ <https://www.sendaicci.or.jp/jinzai/20200827shouhin/>

※申込み後に確認のメールをお送りいたします。

一週間を経過しても確認のメールが届かない場合は、お手数ですが当所宛てにご連絡ください。



申込締切

2020年8月20日(木)

対象

商品企画担当者等

※受講をキャンセルされる場合は、必ず締切日までにご連絡ください。

カリキュラム

◆ヘルベチカデザインの手がけた商品事例

- ・廃業を決めていたこんにやく屋さんからヒット商品が生まれるまで
- ・土湯温泉の旅館リニューアルがもたらした地域の変化

◆フェリシモStartline地域のヒット商品開発ストーリー

- ・酒蔵が作ったバスポムがどう企画され、どうヒットしていったか
- ・160社以上の商品開発を伴走して見えてきたヒットの共通点

◆苦境をチャンスに変えるためのチャット相談室

- ・視聴中のみなさまからチャットを利用した質問や相談に講師2人がお応えします

もっと学びたい、新商品開発に取り組みたい事業者に

商品企画アカデミーのお知らせ

商品開発ワンポイントセミナーで学んだ内容を軸に「生活者視点のものづくり」をするための考え方や技術を習得、より実践的に学ぶ「商品企画アカデミー」が9月より開催されます。参加を希望される方から商品企画案を募集し、応募いただいた中から選考のうえ、最大15社を対象に講義を行います。参加者の方は下記特典を通して、商品開発からPRまで一連のサポートを受ける事が可能です。（全日程参加必須）

対象

有形の商品に留まらず、消費者向けの無形の商品（サービス、メニュー）の開発希望の方。

参加費

55,000円

（1事業者につき3名まで、料金内での受講が可能）

お申込みの流れ

商品企画アカデミーへの「受講エントリーシート」を取得

仙台商工会議所ホームページからのダウンロードしていただくか、8月27日の商品開発ワンポイントセミナーにお申込みされた方にはメール配信されます。

9月8日（火）「受講エントリーシート」の提出でのお申込みメ切

9月9日（水）「受講エントリーシート」をもとに選定し、場合によっては個別面談のうえアカデミー参加者を確定（最大15社）

9月11日（金）以降、毎週火曜と金曜の週2回、全52話の動画カリキュラムの配信開始。

商品企画アカデミー日程と内容

第1回 9月25日（金）15:00～19:00 SWOT分析で真の顧客層を探す

第2回 10月2日（金）16:00～19:00 アイデア出しグループワーク1

第3回 10月16日（金）15:00～19:00 新企画案の中間発表会 <希望者には個別相談会1を実施>

第4回 10月30日（金）16:00～19:00 アイデア出しグループワーク2

第5回 11月13日（金）15:00～19:00 ネーミングやキャッチコピーの書き方 <希望者には個別相談会2を実施>

第6回 12月4日（金）13:00～16:00 新企画案の最終発表会

特典

「Startlineマーケティングスクール商品企画<基礎>コース」動画カリキュラムの受講

今年度より、当アカデミーの受講者にはフェリシモStartlineが提供するオンラインスクール「Startlineマーケティングスクール商品企画<基礎>コース」の全52講義の動画カリキュラムも提供されることになりました。これに加えて個別相談会（オンライン）の開催も行っております。

「新型コロナウイルス感染防止」ご協力をお願い

本セミナー受講にあたり、マスク着用や手洗い・アルコール消毒等に努めていただくとともに、発熱や体調不良等の症状のある方は受講を見送るなど何卒ご理解の程よろしくお願いたします。また、やむを得ず中止・延期、または開催方法を変更する場合がありますので、ご了承くださいませようお願いたします。

仙台商工会議所によるそのほかの販路開拓・広報支援

販路開拓支援

【「伊達な商談会」の開催】（年複数回開催）

バイヤー企業とサプライヤー企業が一對一で行う商談会の開催で販路開拓を支援します。バイヤーはスーパーや百貨店、商社など多岐にわたり、当所経営支援員と百貨店や商社OBの専属コーディネーターが、商談成立をサポートします。

広報支援

【プレゼンテーションスキルアップセミナー】（9月）

【プレスリリースセミナー】（11月）

【プレスリリース作成・発表会】（12月～2月）

メディアに取り上げてもらうための情報発信「プレスリリース」の作成やリリース方法など、PRのポイントが学べます。発表会では在仙のTV局、雑誌・Tメディアなど中心にしたメディア各社をお呼びした発表会の開催を予定しております。

お問合せ

 仙台商工会議所

〒980-8414 仙台市青葉区本町2-16-12

仙台商工会議所 経営支援グループ

TEL : 022-265-8127 MAIL : seminar@sendaicci.or.jp